

総合計画審議会 基本構想・基本計画(ベース)に対する指摘事項一覧

No.	取組み	審議会における指摘意見	所管事務局の考え方
1	将来像実現に向けて	「まちづくりに関わる各主体間の関連性を深めるコーディネートなどのネットワーク強化のしくみづくりに取り組めます」の文章は分かりづらい。 市民の中でもコーディネートできる人材が必要なのでは	「コーディネーターの育成など、地域における市民活動をサポートするための基盤の強化を進め、協働や市民公益活動のための環境を育みます。」 行政は、市民活動をサポートする環境をつくるという趣旨が伝わるように修正しています。
2	将来像実現に向けて	・p27、ベース1、「市民主体のまちづくりを進めます」となっているが、パブリックコメントはできているのか。「市民自治の確立をめざします」も同様に思う。	吹田市では、市民自治の基本理念及び市民自治の基本原則を共有し、市民自治の確立をめざして、自治基本条例を平成18年度に制定しています。 ここで定められた理念や原則に基づいて市政運営を行ってきており、素案で示している方向性は、自治基本条例に即したものとしています。
3	Ⅱ-1	「経営」という表現が多く使われているが、意味は一致しているか。言葉とイメージを整合させてほしい。例えば、p32、2(2)「経営的視点」のイメージはどうか。	ストックとフロー、発生主義会計などの考えを基にした新公会計制度の導入や、市有財産の資産管理を長期的かつ総合的に管理するなど今後、マネジメント力を強化した行財政運営を進めていくことがより重要となり、「経営的視点で行財政運営を進めます」という表現に修正しました。 また、将来にわたって、安心して豊かに過ごせる「持続可能なまちづくり」を進めるためには、経営的視点で、「健全な財政運営」と「効果的かつ効率的な行政運営」を行う必要があることから「経営」ということに意識が向けられるように「行政経営」という表現にしています。 また、「何のための経営か」という手段と目的を意識したものとしています。
4	Ⅱ-1	p32、2(2)の2つめの「・」、「中核市への移行を視野に入れながら」の意味がよくわからない。組織内分権、組織のフラット化をする等の組織編成を前提にするのか。	市民に近いところで迅速に意思決定ができる、さらなる体制整備を図ります。というように、修正しました。
5	Ⅱ-1	・p32、p33、「行政経営」の言葉の使い方の面で、「基本姿勢」のタイトルとしてよいのか。	社会・経済・環境の変化に伴うさまざまな影響を予測する中で、「持続可能なまちづくり」のためというように、「経営」の目的を明確にしたうえで、長期的かつ経営状況の分析など総合的に計画し、実行、評価する経営的視点を持って、効果的かつ効率的な行政運営と健全な財政運営を行うということで、「経営」という言葉を使うことが適切と考えています。

総合計画審議会 基本構想・基本計画(ベース)に対する指摘事項一覧

No.	取組み	審議会における指摘意見	所管事務局の考え方
6	Ⅱ-1	<p>・p32、「2 重点取り組みと行政の役割」(2) 下から2つめの「・」、「民間のノウハウを活用する」の表現は、イメージが変わると方向性が変わるため、行政内で定義を統一すべきである。</p> <p>・「民間のノウハウ」については、民間はいろいろなノウハウで取り組んでおり、マネジメントは行政が窓口で任せないといけない。</p>	<p>指定管理者制度など、官民協働を想定した表現としていたが、協働の形態を(補助金等の支出、共催・事業連携・協力、政策提言・意見聴取・委託など)幅広くとらえることができる以下の内容に修正します。</p> <p>市民、事業者など多様な主体が持つ、技術力や発想力等を活用することにより、より効果性が高い取組みが可能な分野では、協働による事業展開を図ります。</p>
7	Ⅱ-2	<p>・p33、「2 重点取り組みと行政の役割」の5行目、「地域主権にふさわしい都市経営を推進する」の「都市経営」がわかりにくい。</p> <p>・(2)人材育成の1つめ「・」、採用時も含めた表現が必要である。2つめの「・」、「組織力」や、「職員風土」をあげていく、の表現がしんどい。</p> <p>・p33、「2 重点取組と行政の役割」(2)、「リーダーシップ」よりもファシリテーションの方が大事である。同じイメージか分かるようにすべきである。</p> <p>「リーダーシップ」は幅広くあるべきで、人のことを思いやって、対応できる人間味のあるという意味であると理解する。したがって、個々には書ききれないのでこの表現で良いのではないか。</p> <p>・リーダーシップの関係では、定年退職者の活用の方向が良いのでは無いかと考える。</p>	<p>「都市経営」は都市を経営するという幅広いものとなり、具体的なイメージがしにくいこともあり、協働による政策実現に必要なスキルを例示することで、社会の変化に対応できる人材育成としての方向性を示しています。</p> <p>また、幅広い視野を持つ職員や、専門的な知識や技術を持つ職員など、総合的な人事政策の中で多様な人材の育成と活用を図るという内容に修正しています。</p> <p>全体として構成を人材育成と組織に関するものを明確に分類し構成した。</p>
8	Ⅱ-4	<p>p35、「1 まちの現況と課題」の1つめの「・」、「…行政における透明性の一層の向上が求められるなど、…」に、説明責任も含めて書き加えてほしい。</p>	<p>説明責任を果たすという内容は、ベース1-2と重複するので、1-2で言及します。</p>
9	Ⅱ-4	<p>・地域のイベントや地域活動をどう捉えるか。ふるさと意識を醸成するという視点は必要では</p>	<p>地域活動の情報の共有を、まちの現状と課題に盛り込みます。</p>

総合計画審議会 基本構想・基本計画(ベース)に対する指摘事項一覧

No.	取組み	審議会における指摘意見	所管事務局の考え方
10	全体 (人口フレーム)	<p>人口を減らさないという課題は総合計画の中で大きなポジションを占めると思います。</p> <p>今、吹田市は大きな人口減少がないので、あまり心配はしていませんが、実際に減っているまちがありますし、国全体としても減るわけです。</p> <p>そのように人口が減少する中で、都市を経営していくことは難しい問題です。</p> <p>それに対して、「では、どのように人を呼ぶのか」という全体の中で共通した政策が出ていないと思います。</p> <p>その点を考えなければ、将来、他のまちと同じように疲弊してしまうかもしれません。</p> <p>流入人口をもっと大きく出せるくらいの政策を出してほしいと思います。今は消極的な姿勢に見えます。</p> <p>・開発の場合、若い人たちをどう取り込めるか、つなぎとめるか。ニュータウンにもふるさと意識が根付いており、子どもがお盆等には帰ってくるので、地域活動への行政の支援が必要である。</p>	<p>若年層の転入を促進する旨を、人口フレームに盛り込みます。 (子育て支援、教育政策の充実や、土地の利用誘導、住宅政策など関連する)</p> <p>「まちの魅力を積極的に発信する」という目的をもった広報を行政経営の取組みの一つとして位置づけました。</p> <p>この中に、「地域活動やイベント情報など、身近なまちの魅力を発信し、地域の活力の向上につなげます」という内容を盛り込みました。</p>